

3.4 モニター調査の概要

モニター調査は次のように実施した。

(1) 実施概要

ア 調査期間

- ・第1回：平成16年11月29日（月）
- ・第2回：平成16年12月15日（水）
- ・第3回：平成16年12月20日（月）

イ 調査地域と場所

金沢市内の3つのエリアの20カ所のトイレで実施した。調査地域と調査場所は表3.6のとおりである。

表3.6 各調査期間での調査地域、調査場所、調査トイレ

調査地域	調査場所	調査トイレ
金沢市役所周辺	金沢広坂合同庁舎 6F	男子和式
		男子洋式
	金沢市役所 1F 守衛室前	男子和式
		男子洋式
		女子和式
	金沢 21 世紀美術館	男子洋式
	石川県社会福祉会館 1F	男子和式
		男子洋式
	中央公園	男子和式
		男子洋式
JR 金沢駅周辺	石川県視覚障害者情報文化センター1F	男子和式
		男子洋式
		女子洋式
	金沢福祉用具情報プラザ 1F	男子洋式
石川県庁周辺	石川県庁 6F	男子和式
		男子洋式
	石川県立中央病院 1F 内科横	男子和式
		男子洋式
	石川県立中央病院 1F 皮膚科前	男子和式
		男子洋式

表 3.7 A・B 各調査票の調査項目について

調査票	調査項目	回収数	調査方法
A 票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 操作性 ・ ガイダンス 	54 件	1 個室あたり、1 票の調査を行った
B 票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共トイレ音声案内システム ・ 音声案内システム 	14 件	調査をすべて終了した1名あたり、1 票の調査を行った

ウ 調査方法

モニターがトイレ個室で音声案内を体験した後、個室から出てきたところで聞き取り調査を行う。調査項目は上記の表 3.7 及び資料 4 の A 票・B 票を参照されたい。

エ 調査件数

(ア) 調査参加者

- ・ 調査モニター：14 名（石川県在住の視覚障がい者）
- ・ 記録者：3 名

(イ) 調査件数

延べ 54 件

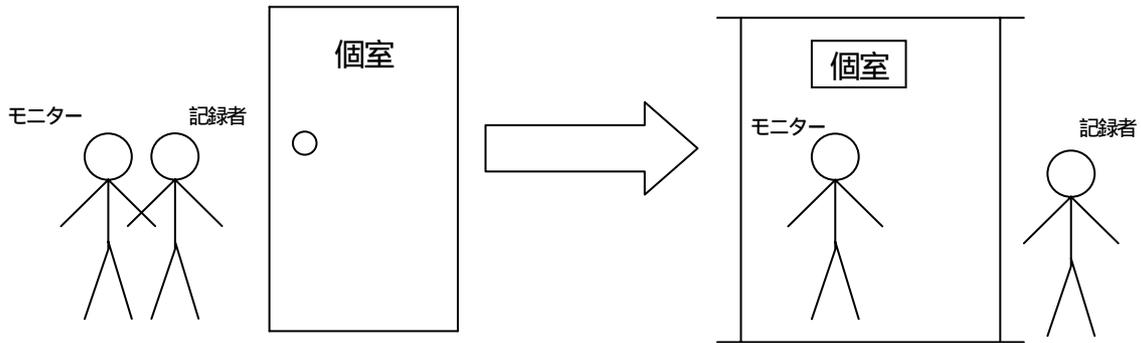
(2) 電子タグ設置場所のモニター調査実施手順

各トイレにおける実施手順は、次のイメージ図のとおりである。

ア トイレ入り口からトイレ個室前まで移動

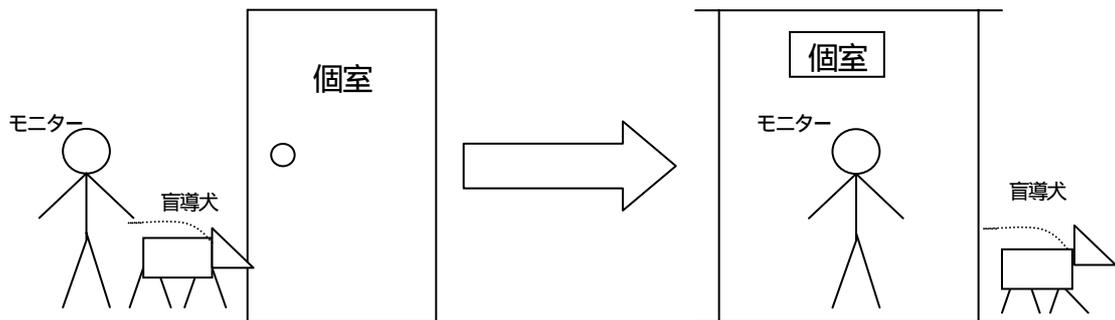
・記録者の誘導による移動

(記録者はモニターがトイレ個室から出てくるまで待機する)



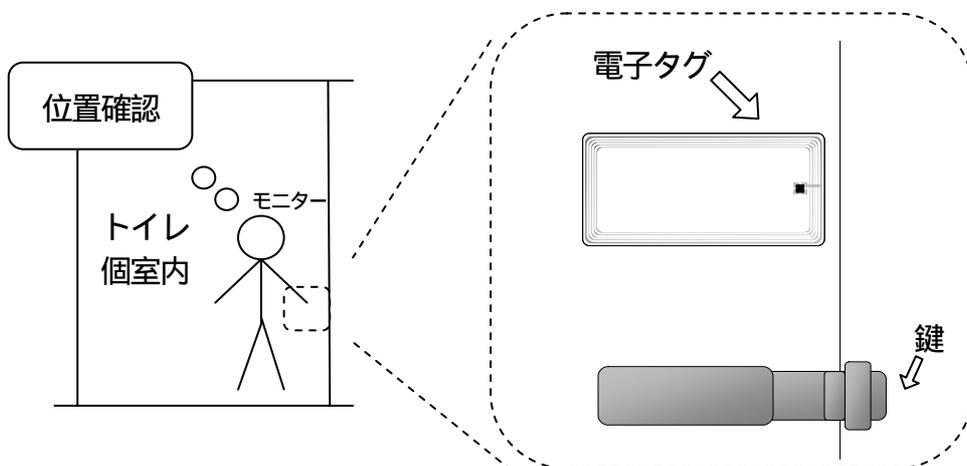
・盲導犬による移動

(盲導犬はモニターがトイレ個室から出てくるまで待機させておく)

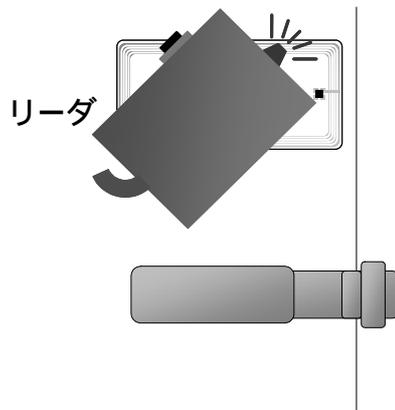


イ モニターはドア内側の電子タグの位置を確認

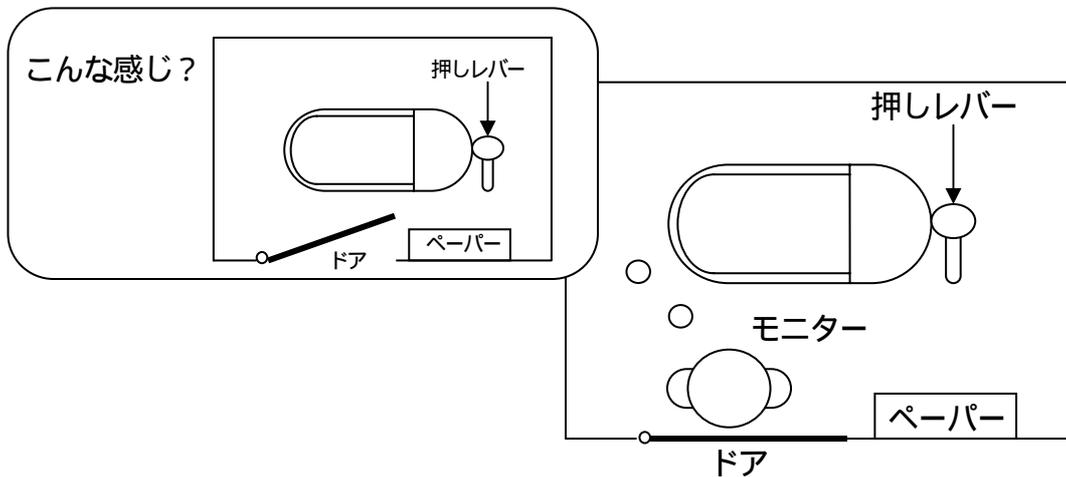
(電子タグの位置は鍵から 10cm 程度上部)



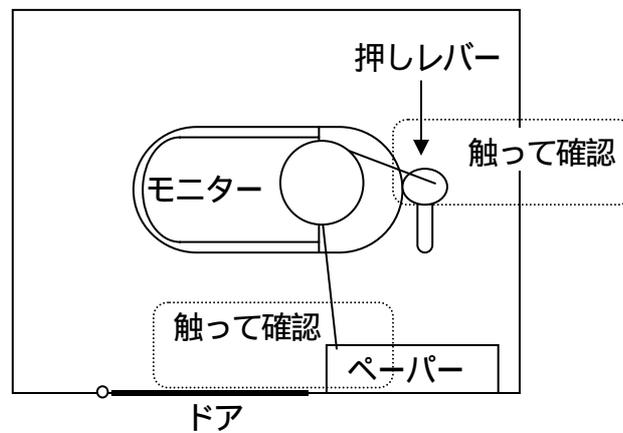
ウ 携帯電話に接続されたリーダを使って、電子タグを読み取る



エ 携帯電話に到着したガイダンスを聞きトイレ個室内の情報を確認する

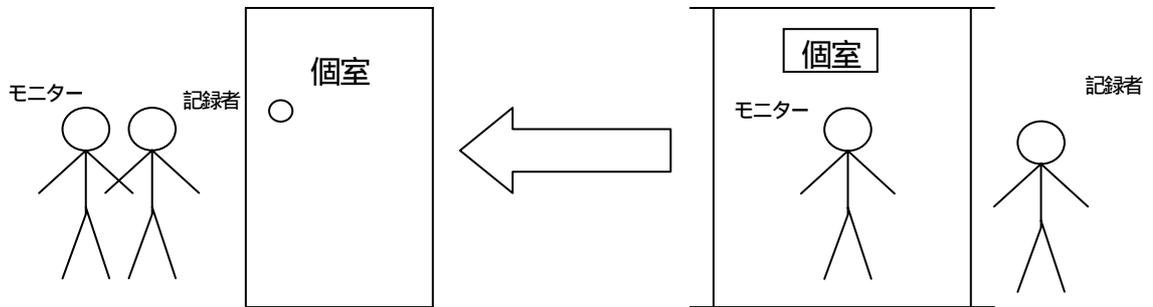


オ 便器の種類・位置、ペーパーの位置、水栓レバーの位置・方式を確認する

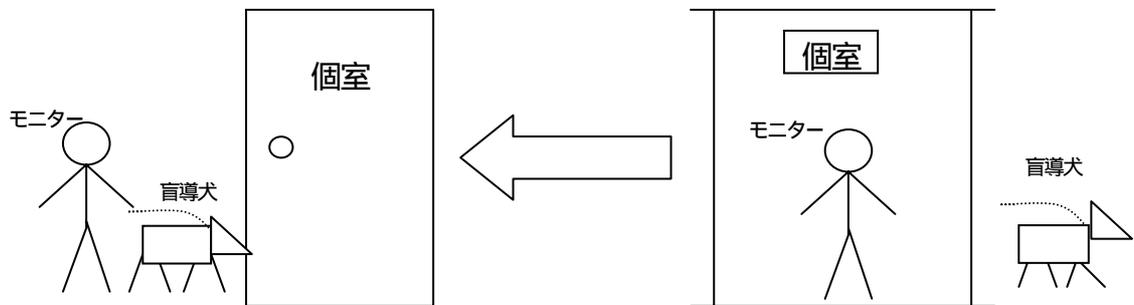


カ トイレ個室前からトイレ入り口まで移動

・記録者の誘導による移動



・盲導犬による移動



キ トイレの入り口付近で記録者がモニターから感想を聞き取る



(3) 実施の様子



図3.4 電子タグの貼り付け位置の確認（右：手元を拡大したもの）



図3.5 電子タグを読み取り、ガイダンス内容を確認（右：手元を拡大したもの）



図3.6 便器の種類・方向の確認



図3.7 水洗レバーの位置・方式確認



図3.8 ペーパーの位置確認